

# 情報通信月間参加行事 報告書

行事 ID	C069	行事名	時の記念日制定100周年・標準電波JJY開局80周年記念アマチュア無線局8J0JYの運用	
行事形式	電波教室等	主催団体	情報通信研究機構電波研クラブ	
開催日	免許期間は2019/10/2～2021/3/31。うち2020/6/10(時の記念日100周年)を中心にその前後に集中的に運用。		開催場所	国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)本部 ほか日本国内
行事参加者数	集中運用期間の交信局数:212		WebサイトURL	<a href="http://hp.ipn.org/JR1YPU/8j0jy.html">http://hp.ipn.org/JR1YPU/8j0jy.html</a>
行事实施概要・アピール等				
<p>標準電波は、基準となる正確な周波数の信号を電波によって瞬時に広く分配する手段として、旧逓信省が1940年1月30日からコールサインJJYで広く一般向けに定時発射を行うようになりました。また戦後の1948年からJJYに時刻信号を載せる試みが始まり、それまでの周波数標準局としての役割に、報時局としての役割が加えられ、現在に至っています。</p> <p>時の記念日は、今から約1350年前の671年6月10日に、天智天皇が近江京(現在の滋賀県大津市)において、「漏刻」と呼ばれる水時計を用いて初めて時刻を知らせた故事に基づき、1920年に制定されました。毎年6月10日の前後には、時間を守る生活の重要性を啓発する活動等が行われているほか、6月は祝日が無い月であることから、時の記念日を国民の祝日にする運動も行われています。</p> <p>国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)等に勤務する無線愛好家のサークル「電波研クラブ」は、同機構が発射している標準電波JJYが開局して80年になることと、時の記念日が制定されて100年になることを合わせて記念するアマチュア無線局(コールサイン8J0JY)を、2019年10月から2021年3月まで運用しています。</p> <p>電波研クラブは、並行して開局している、電波三法施行70周年記念局(コールサイン8J3DENPA)と合わせて、6月1日(電波の日)と6月10日(時の記念日)を含む2週間を、両記念局の集中運用期間に定め、情報通信月間参加行事として、NICT本部(東京都小金井市)等から交信サービスを行い、国外を含む多数のアマチュア無線局に対して、時の記念日100周年と標準電波JJY80周年をアピールしました。</p> <p>集中運用実施の様子は、6月26日付け電波タイムズ4面で報道されました。</p>				

←ロードバイク・・・セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。



時の記念日における8J0JYの運用(6月10日、NICT本部)



オール神奈川コンテストにおける8J0JYの運用(6月6日、神奈川県足柄上郡山北町三国峠)